



NPO法人

フィリアの会

Vol. 3

2014年3月発行

旧: 碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくる会

## 新フィリア通信

発行元: NPO 法人 フィリアの会  
連絡先: 〒446-0027 愛知県安城市東明町 10-12  
Tel&Fax 0566-77-7331  
編集担当: 西田, 細川

### フィリア (友愛・ギリシア語)

人は一人では生きられません。人はみな、お互いに助け合い、生かし合っています。障がい者はこのことを忘れないように存在するのもかもしれません。障がい者が元気なら、その地域が元気の証拠です。人の輪があるのです。私たちはこの地域の福祉に消えることのない希望の炎を灯すため活動しています。

### あいさつ

## 皆さんのおかげで



フィリアの会理事長 本田桂吾

寒い季節も、もう終わり、暖かい季節へと移り変わる時期となりました。会員の皆さんはいかがお過ごしでしたか? 振り返ってみると、フィリアの会にとってはドタバタの冬でした。

11月末には、フィリアの会の発足に大きな尽力を頂いた事務局の和田さんが突如他界され、新しい体制を早急に整えました。和田さんの遺志を継ぎ、目標に向かう決意を新たにしました。

それから、体調不良や大雪に見舞われながらも、12月にクリスマス会、2月末にチャリティーコンサートと矢継ぎ早にイベントをおこなってきました。また、イベントの間を縫って、4コマ漫画を完成させるべく打ち合わせを重ね、何とか目処が立つところまで漕ぎ着けることができました。

ここまで来られたのも、理事さんをはじめご支援してくださる皆さんのおかげであると感謝を申し上げつつ、今後も引き続き更なるご支援、ご協力をお願いします。

## 実動的な活動への過渡期



フィリアの会理事 石川つばさ

本会が特定非営利活動法人として再スタートをきり、一年を迎えます。

県に匹敵する人口を抱えながら、重度身体障がい者の方々が入所できる施設がこの地域に一つもない状況を改めようと活動していた前身の、「碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくる会」でしたが、「施設から地域へ」という国の方針が非常に大きな壁となって立ち塞がりました。

現在は、要望型の活動からより実働的な活動への過渡期と言えます。法人格を得て名称変更はあったものの、運営の中心を担っている顔ぶれは前身時代からあまり変わっていません。最終目標からすれば人手が不足しており、皆手探りの状態で活動しています。この状況を改めるため、是非皆さんにもご協力いただきたいと思います。併せて、新しい仲間を迎え入れることも今後の課題です。

「親亡き後も24時間365日安心の入所施設」という最終目標まで平坦な道ではないと思いますが、私も微力ながら力を尽くしてまいります。

## 活動報告

# クリスマス交流会

## 2013.12.14 日 13:30～

ボランティアコンサート、合唱、くじびき大会他、楽しいひとときを過ごせました。



Merry Christmas

いっしょに楽しましょ

NPO 法人フィリアの会  
(旧：碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくる会)

# クリスマス交流会

2013.12.14 日 ◆開場 13:00 ◆開演 13:30  
安城市安祥福祉センター2階集会所

ボランティアコンサート

ピアノ/アンサンブルユニット JKN

「ピアノ弾きが3人集まったらどんなことができるんだろう!!」  
そんなワクワク感から結成したピアノアンサンブルユニット。

**J&JUN**  
いつもピアノ以外をやりたいが(いつ弾くの? ピアノ弾き)主に岡崎市でギターボーカルライブ、研究会など活動中。最近は地域活性化活動としてイベント企画・音響などのプロデュース及び演奏の作曲・アレンジなどを手掛ける。

**K&REN**  
歌は大好きだけど「歌はピアノ弾き」ピアノ弾きなどの活動を広く西三河で行っている。音楽活動中にリーダーのJと繰り返し顔を合わせ、度々なる出会いをきっかけに活動をスタートした。いざ音楽となるとかっこいいパワーを解き放つ。

**N&NAO**  
紅色のオーラを持つ「美人楽器ピアニスト」。ジャンルを超えたキーボード奏者でもある。その容姿華麗な見た目とは裏腹にユニットの「男気」を醸出しているとの噂も。

- ★ポエトリーリーディング
- ★みんなで歌おう
- ★くじびき大会 ほか

参加費 1,000円  
※小学生以下無料

安城市安祥福祉センター  
安城市安城町多門96番地 0566-73-5757

主催：NPO 法人フィリアの会 お問い合わせ：0566-77-7331



### 参加された方の感想

.....

僕らも楽しめました。ホントに演奏してよかったと皆で話していました。

.....

.....

きっと亡くなられた和田様も喜んでくださってますね。

.....

.....

演奏される方とお客様が一体となりとても良かった。

.....

.....

来て良かったと思います。

.....

### 反省点

安祥福祉センターは2013年4月にオープンしたため、会場が分からない方がいた(カーナビに登録されていない、総合福祉センターと勘違い)

.....

会場のエレベーターが狭く、大型の電動車いすが入らず、2階へ行けなく帰られた方がいた。  
→会場の選定時に考慮する

第2回フィリアフェスティバル

# マジックショー&コンサート

2014.2.23日

◆開場 13:00 ◆開演 13:30~  
安城市総合福祉センター 2階多目的ホール

**入場無料**  
活動資金を作るための活動です。  
お楽しみください。

**フィリアの会の目的**  
身体障害者支援施設を碧海5市・岡崎市地域につくるための活動

**出演者 佐野信幸**  
1987年愛知県生まれ。親和として生まれ、高校から愛知県立岡崎高等学校に通う。高校生の時にクラシックに目覚め、筑波大学付属視覚特別支援学校専攻科音楽科に入学し、本格的にクラシックピアノを学ぶ。その後、地元愛知県岡崎市に戻り、音楽活動ではライブサポート、ピアノ教室、作曲、CD制作、テレビドラマBGMなど、多岐に渡る活躍中。一が、マジック・ジャグリングも仕事とし、ミュージシャンとして活動している。詳しくは佐野信幸ホームページ(<http://nobuyuki-sano.com>)

**プログラム**

- ・あいさつ&ポエトリーリーディング
- ・マジックショー&ジャグリング&コンサート
- ・一緒に歌おう「春よ来い」「春が来た」「ふるさと」「この街と共に」ほか

主催：NPO法人フィリアの会  
※旧：碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくる会  
お問い合わせ：0566-77-7331 (本田宅)

## マジックショー&コンサート 2014.2.23 日 13:30~

キーボード演奏、歌、マジック&ジャグリングショー  
で会場が1つになりました。



### 参加された方の感想

歌と音楽とマジックの取り合わせが良い

皆良かったです。楽しい時をありがとうございます。

来場者も参加でき楽しめました。思った以上にすごかった。

私は希死念慮があり生きる気持ちがありません。少しでもたちなおりたいと思います。一緒に歌えて良かった。

本田さんの詩、心打たれました。ありがとうございました。大変でしょうが頑張ってください。心から応援しています。

### 反省点

- ・マジックショーを先のほうが良かった。聴覚障害の方がみえたので。
- ・言葉がわからなくて困った。(聴覚障害の方)



これからはいろいろな障がいに対応することを考える必要がありますね。

- ・全体の時間が長い。長くても1.5時間位かな!?

# 活動記録・今後の予定

11月

- 7(木) 理事会
- 16(土) 編集会議 (細川、西田)
- 21(木) 米ちゃん (和田米吉) 通夜
- 22(金) 米ちゃん (和田米吉) 葬儀
- 23(土) 4コマ漫画の件 (永見)
- 30(土) 4コマ漫画の件 (永見)

2月

- 1(土) 編集会議 (細川、西田)
- 8(土) 理事会 (雪の為中止)
- 14(金) 臨時理事会 (雪の為中止)
- 15(土) 4コマ漫画の件 (永見)
- 23(日) 第2回チャリコン
- 25(火) 総会準備打ち合わせ (石川)

2013

12月

- 14(土) 第1回クリスマス会
- 28(土) 4コマ漫画の件 (永見)

3月

- 1(土) 編集会議 (細川、西田)
- 2(日) 4コマ漫画の件 (永見)
- 8(土) 理事会
- 15(土) 4コマ漫画の件最終 (永見)

2014

1月

- 11(土) 新年会 (理事のみ)
- 13(月) 4コマ漫画の件 (永見)
- 26(日) 4コマ漫画の件 (永見)

4月

- 12(土) 総会

## 新聞掲載

# 安城ホムニュース

平成26年(2014年)

2月8日(土)

第669号

第2・4土曜日発行

38,200部

〒446-0057 安城市三河安城東町1-20-3 電話0566(75)9741 FAX0566(75)8388  
<http://www.c-mkworikomi.co.jp> [anjo-hnews@katch.ne.jp](mailto:anjo-hnews@katch.ne.jp)

「フィリアの会」マジック&コンサート」23日に市総合福祉センター

NPO法人フィリアの会

の会は2月23日、赤松町の市総合福祉センターで「マジックショー&コンサート」を開きます。碧海5市・岡崎市に身体障がい者入所施設をつくることを目標とするチャリティーイベント。入場無料ですが、会場で寄付を募りま



「ミュージシャン、とパフォーミングアーティストとして独自の活動を展開している佐野信幸さん(岡崎市)を迎えて活動する

え、マジック、ジャグリング、演奏と多彩なステージを繰り広げます。「小さな一歩ですが確実に前進したい。皆様の心よりお待ち申上げます」。脚本田さん ☎77・7331

# 福祉充実へ 障害者が力

西三河



モデル寸景  
青山 誠一



発行所 中日新聞  
名古屋市中区三の丸一丁目  
〒460-8511 電話 052(20

2014年(平成26)  
2月6日  
(木曜日)

## 安城 介護施設を新築・資金集めのコンサート

障害者たちが力を合わせて介護施設を新設したり、訪問介護事業に乗り出したりする動きが安城市内で本格化している。背景にあるのは、介護サービスの充実を望む切実な声だ。脳性まひや難病などで苦境にありながらも、同じように障害と闘う仲間たちを思う心が、彼らを突き動かしている。

(紙山直泰)



①重度障害者の通所介護施設「ボテトハウス」の移転新築を祝い、テープカットする人たち。1月30日、安城市和泉町大北で。②介護事業所を設立するためのコンサートへの参加を呼び掛ける本田さん(左)と市東明町で

同市和泉町大北で先月二十日、新築された福祉施設「ボテトハウス」の開所式があった。重度心身障害者が日中に通って介護が受けられる施設で、建設を支援した神谷字市長らが出席し、テープカットした。施設を利用する車いすの障害者や家族ら二百人も訪れ、新施設の誕生を喜んだ。十九年前に安城市安城町のアパート一室で利用者一人からスタートしたボテトハウスは利用者増に伴って二〇〇一年に近くの保育所跡に移ったものの、三十人まで増えた利用希望者への対応に迫られていた。運営する「ボテト福祉会」と利用者が行政に支援を訴えた結果、同じ町内で土地を借り、従来の二倍の規模に拡大した。

安城市によると、市内では重度障害者が毎日、日中に通所し、介護が受けられる施設はボテトハウスを含めて二カ所しかない。脳性まひでボテトハウスを利用する男性(三)の母親(金)は「障害者が住み慣れた地域で充実して暮らすためには介護施設は不可欠。念願だった施設の充実を喜ぶたい」と話した。

一方、今月二十三日には同

市赤松町の市総合福祉センターで、訪問介護サービスの事業所を設立する資金集めのコンサートが計画されている。

取り組んでいるのは、筋力が徐々に衰える進行性筋ジストロフィーと闘う同市東明町の本田桂吾さん(三)も。自宅で車いすで生活しつつ、昨年にNPO法人「フィリアの会」を発足させ、重度障害者のために活動している。

コンサート活動は二度目で、弱視のハンディをはねのけて活躍する岡崎市在住のミュージシャン佐野信幸さんが出演し、歌を交えたマジックショーもある。

安城、岡崎市などの三十、五十代の障害者ら五十人と運動に取り組み本田さんは「会員には自宅で家族に介護してもらっている人も多い。介護する親の中には八十代以上の人もおり、負担を減らすためにもヘルパーによる十分な介護サービスを提供できる介護事業所をぜひ設けたい」と話している。コンサートは午後一時半に開演し、二時間ほど。入場無料。(本田さん) 電0566(77)7331

# フィリアの会2013年度中間決算

2013年4月13日～2014年2月28日

項目	収入	備考	項目	支出	備考
前年度繰越金	1,312,882		法人登録経費	48,300	森田経営・印鑑
会費	250,000	正会員58口 賛助会員38口	印刷費	95,210	
クリスマス会会費	53,000	1000円×53口	通信費	72,810	
助成金	394,000	安城社協	会議費	1,680	
寄付・カンパ	814,726	一般・七夕まつり コンサート クリスマス会 第2回フィリアフェス	交流会事業費	114,373	七夕まつり・コンサート クリスマス会 第2回フィリアフェス
預金利息	149		消耗品	9,271	
			4コマ漫画関連	57,474	
			慶弔費	17,500	
			雑費	4,980	
	2,824,757			421,598	

2月28日現在残高 2,403,159  
(2,824,757-421,598)

## 平成24年度寄付者一覧

※敬称略・順不同

- ・中嶋鈴江
- ・古田たまき
- ・高田洋子
- ・清水紀子
- ・太田眞弓
- ・和田純子
- ・平瀬暢子
- ・西谷泰治
- ・阿部恵子
- ・エコネットあんじょう
- ・デンソーハートフルクラブ

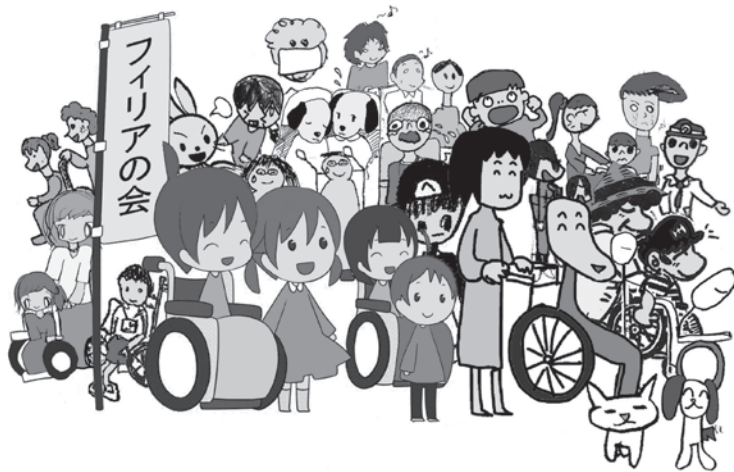
ご寄付いただき、  
ありがとう  
ございました。



平成24年度寄付総額

**814,726**円(2014年2月28日付)

## 4コマ漫画、最後の追い込み中！



4コマ漫画にご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。100本の漫画を目標に、現在最後の追い込み中です。4月の総会時には完成予定、乞うご期待！



## フィリアの会の皆様へ

皆様には、夫 和田米吉の通夜及び葬儀にご会葬いただき誠に有難うございました。その上、温かなご弔慰やご香典を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

突然の事で、今後の手続きに追われる忙しい日々を過ごしておりましたが、この度忌明け法要を終える事ができました。

忌明けに際しまして、皆様から賜りましたご香典の一部を、「NPO法人フィリアの会」へ寄付させて頂きました。

これまでお支え頂きました皆様に、改めまして深く感謝申し上げますと共に、今後とも何卒よろしくお願い致します。

和田純子



人は生きることで、多くの出逢いがある。それは人であつたり、自然のものであつたりします。その度に心の宝となる。私の心の引き出しがいくつ増えたのだろう…。

子供の頃、訳の分からないまま、障害児が入院する病院併設の施設に入り〔涙をのんで子供を預けた親心〕を知らず、私は家族にとって必要のない人間なのだと思い込み、そこで生活することになった。

辛い訓練は続いた。歩くことができない私は鉛の入った厚い靴を履かされ、上がらない足を引きずりながら毎日を送った。転んでは立ち上がり、小さな身体にが過酷な日々だった。

どんなに泣いても叫んでも誰も助けてはくれない。そのお陰でかどろかは分からないが、立って歩くことができたのは8才の頃。3年生の秋頃退院し、やっとここから出て家に帰れると思った…

ところが私には知らされぬまま、養護学校に転校することになっていた。高校卒業まで、寄宿舎に入り生活してきた。

時間に縛られ、自由のない施設での唯一の楽しみは、家に帰省できる夏休みや冬休みの数時間。でも両親、妹と暮らした記憶のない私です。

就職・結婚しても、世間知らずの私には家族という居場所はなく、理解もできず、自信もなく子育てをできました。

何をするにも、親や妹、施設の職員の顔色を窺(うかが)い、子供の頃はいつもビクビクしていた自分。しかしどうしてか人への正義感は強く、人が困って

いると手を貸したり、ルール違反と分かっているにもかかわらず、そんな性格の子供でした。

今の時代、国は施設を潰し、障害者を地域へ戻し、各自治体に帰す算段をしています。

私が仕事としている「ピア・カウンセラー」は、障害のある人たちに「自分の力を取り戻し、人間関係を作り、社会に出ることで社会の人々に知ってもらい、変えていこう」という心の自立を目的に活動しています。

私は人の親となり、障害のある息子と健常の娘を育ててきました。残念ではありますが2人の子供を亡くしています。

「フィリアの会」は大きな目標を持って活動しています。仕事とNPO法人との違いや差はあるのですが、ただただ一生懸命に、子供の為に自分をどこかにしまい込んでいるご両親の心の葛藤、不安。また親を思う子は心の中では戦っているのです。大きな迷路の中で選択肢はないかと思いつける当人の気持ち、両方の気持ちを痛いほど感じています。

人の為に自分の力が役に立てることが何かあるのではないかと思った時、これまでの心の宝物が詰まった引き出しが私に、勇気と新たな知識・力量を増やしてくれることでしょう。

みんなと一緒に生きていきたい!!と思います。